



みんなで考えよう!

オノ  
まちづくり

Workshop

私たちにできることで何だろう。

こんなのどうですか

何が足りないかな

何があれば嬉しいだろう

相模大野駅周辺地区を対象として、地域の皆さんが主体となって実現する「まちづくりのアイデア」を考えるワークショップを開催しました。

令和4年7月 相模原市

## ○ワークショップ開催の背景

相模大野駅周辺では、駅の北口に3つの中心拠点となる「核」を作り、人々がそれぞれの拠点をめぐり、まち全体がにぎわうよう「三核（さんかく）構造」をまちづくりの考え方として、都市の基盤を整備してきました。しかし、昨今の社会情勢の変化により、相模大野駅周辺を取り巻く環境は大きく変わっています。

市では、相模大野駅周辺をより魅力あるまち、地域の様々な活動に参画しやすいまちにするため、地域の皆さんと一緒にこのワークショップを通じて、これからの「オノ」のまちづくりを考えています。

”三核“構造のまちづくりから  
“参画”構造のまちづくりへ



- 【商業・文化の核】
- ・伊勢丹相模原店（令和元年9月閉店）
  - ・相模女子大学グリーンホール
  - ・相模大野図書館
  - ・相模大野中央公園

- 【魅力づくりの核】
- ・ポーノ相模大野

- 【商業・交通の核】
- ・相模大野ステーションスクエア
  - ・相模大野駅
  - ・駅前広場

## ○参加メンバー



・駅周辺の商店街と大型商業施設、小中学校のPTA、地域団体、大学、関連企業、一般公募による様々な立場や世代の方々、  
**総勢28名**

にご参加いただきました。

・ファシリテーターは、  
about your city  
小泉 瑛一（こいずみよういち）さん  
です。

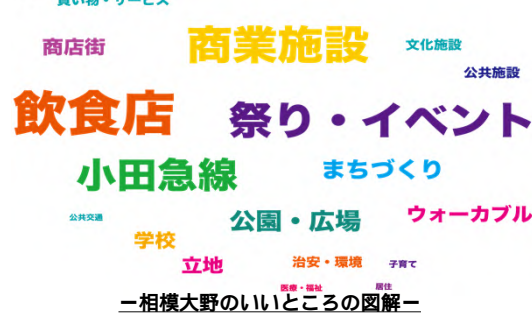
# これまでのワークショップの結果

第1回  
2/27

まちのアイデンティティを考えよう！  
相模大野のアイデンティティを「見える化」する2つのワークを行いました。

## まちのいいところを100個あげよう

参加者が思いつくまま、まちのいいところをあげました！特に多かったのは、個人経営の飲食店や祭り・イベント、小田急線の利便性、商業施設が充実していることでした。



## 20年後のわたしと相模大野

将来のまちでの暮らしを想像してもらうことで、自分事としてまちの未来を考えました。さまざまな人々が生活するまちのイメージを共有し、暮らしやすいまちを求める声が多くありました。

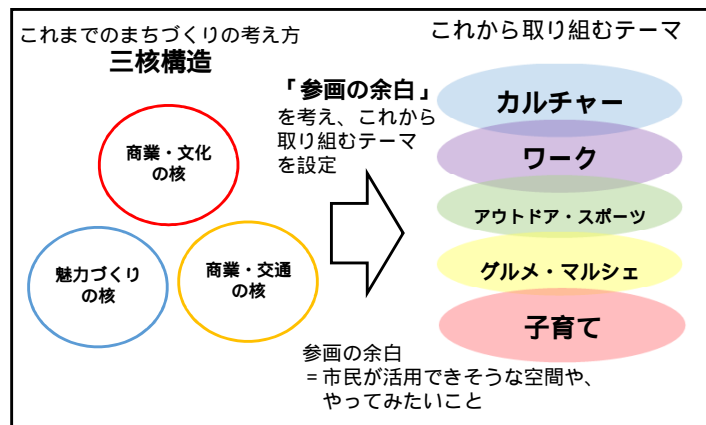
第2回  
3/27

「三核」構造から市民「参画」の構造へ  
三核構造の3つの核を、市民参画の視点で分析しました。

## さんかく構造を分析しよう

「三核構造」の3つの核のエリアを分析して、市民が活用できそうな空間ややってみたいことを「参画の余白」として考えました。

この「参画の余白」から5つのテーマを設定。各自が関心のあるテーマを選び、チームを編成して、ここから取組の検討を進めていくことにしました。



第3回  
5/29

## 「企画のタネ」を考えよう！

まちをより良く変えていくための「相模大野シビックアクションプラン」の企画作りがスタート。まち歩きをして、企画のテーマを考えました。

第2回ワークショップで考えた「参画の余白（空間）」を実際にまち歩きして、参画の輪が広がるような「企画」と一番大事にしたいテーマである「企画のタネ」を考えました。フィールドワークで得た「きづき」を基に、各チームでは「いつ、どこで、だれをターゲットに、どんなことをするのか」など、企画を作成しました。



各チームの企画のタネ

### 【カルチャー】

若い世代を中心に活動を発信できる場を作りたい

### 【ワーク】

ビジネスを通じてまちの活気を取り戻したい

### 【アウトドア・スポーツ】

スポーツを通じてコミュニティを作りたい

### 【グルメ・マルシェ】

食を通じて人とまちを繋ぎたい

### 【子育て】

楽しく安心して子育てできるまちにしたい

第4回  
6/26

## 「相模大野シビックアクションプラン」を考えよう！

これまでのワークショップで考えた企画のテーマを基に、「相模大野シビックアクションプラン」を考えました。

第3回ワークショップで考えた「企画のタネ」を基に、自らまちを変えていくための宣言や目標である「相模大野シビックアクションプラン」を考えました。各チームは、まちの将来像をイメージし、その実現に向けたタスク（取組）や一緒に活動する仲間、活動に必要な資金などを話し合い、最終回の発表資料を作成しました。

各チームでさらに検討

第5回  
7/31

## 「相模大野シビックアクションプラン」発表

ワークショップに参加された皆様が目指す相模大野の将来像とそこに向かうストーリー、その実現に向けたタスク（取組）をどのように実行していくのかを発表します。

このワークショップでまとめた「相模大野シビックアクションプラン」を踏まえ、実際に取組を実施する「みんなで盛り上げよう！オーノにぎわいワークショップ」を令和4年度下半期からスタートする予定です。